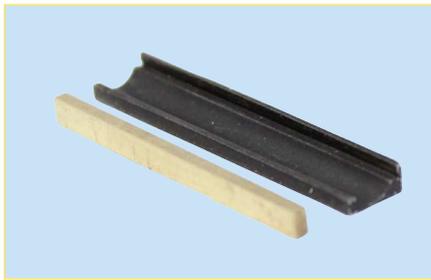


BT-1 製作治具

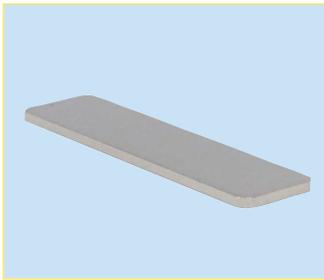
(Clavis F22 合鍵製作用)



BT-1 治具 A
(固定治具・押さえ治具)
円形凸部ディンプル加工用



BT-1 治具 B
(2つの部品の組合せ)
円形斜め・側面ディンプル加工用



先端合わせ板



Clavis F22
純正キー



GSS BT-1
オールダイカスト
素材

BT-1 製作治具を使用し上下左右斜め方向にある鍵山を加工します
推奨カッター:PDCW-K(超硬) 推奨ガイド棒:8

ご使用になるキーマシンの精度や剛性も相応でなければ開閉の不具合原因になりますのでご注意ください。

MATRIX等(角度調整が出来る)標準バイス ※先端合わせ板を使用して治具を先端合わせでセットしてください

動画をこちら

治具を先端合わせでセットする

バイス

円形凸部のディンプルをカットする (BT-1 治具 Aを使用)

円形斜めのディンプルをカットする (BT-1 治具 Aを使用)
バイスを左右45°に傾ける

先端合わせ板をバイス側面に当てながらストッパー合わせでセットする

側面部のディンプルをカットする (L型バイス治具を使用)
MATRIX:SLX・SX・Pro・Evo専用

MATRIX等(角度調整が出来る)標準バイス ※先端合わせ板を使用して治具を先端合わせでセットしてください

動画をこちら

治具を先端合わせでセットする

バイス

円形凸部のディンプルをカットする (BT-1 治具 Aを使用)

はめ込み式でセットが楽

治具の向きを変えてセット

円形斜め及び側面部のディンプルをカットする (BT-1 治具 Bを使用)
治具の先端をバイス先端合わせでセットし、純正キー・BT-1は治具にストッパー合わせする

はめ込み式でセットが楽

治具の向きを変えてセット

円形斜め及び側面部のディンプルをカットする (BT-1 治具 Bを使用)
治具の先端をバイス先端合わせでセットし、純正キー・BT-1は治具にストッパー合わせする

MATRIX以外(角度調整が出来ない)標準バイス ※ご使用のキーマシンによる使用の可否はご判断ください
先端合わせ板を使用して治具を先端合わせでセットしてください

治具を先端合わせでセットする

バイス

円形凸部のディンプルをカットする (BT-1 治具 Aを使用)

はめ込み式でセットが楽

治具の向きを変えてセット

円形斜め及び側面部のディンプルをカットする (BT-1 治具 Bを使用)
治具の先端をバイス先端合わせでセットし、純正キー・BT-1は治具にストッパー合わせする

はめ込み式でセットが楽

治具の向きを変えてセット

円形斜め及び側面部のディンプルをカットする (BT-1 治具 Bを使用)
治具の先端をバイス先端合わせでセットし、純正キー・BT-1は治具にストッパー合わせする

ご注意:BT-1合鍵作製は自己責任にて実施していただきますようお願いいたします。

BT-1合鍵作製に伴うトラブル等につきまして弊社は責任を負いかねますのでご了承ください。

お問合せは弊社製品取扱いの販売店までお願いいたします。

株式会社 後藤製作所

BT-1 製作治具

⑨ BT-1 製作治具フルセット

①治具A一式×2 ④治具B×2 ⑤先端合わせ板×2 ⑥L型バイス治具(2個一組) ⑦カッターPDCW-K ⑧ガイド棒8



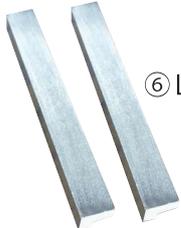
①治具A一式
(固定治具・押さえ治具)



④治具B
(2つの部品の組合せ)



⑤先端合わせ板



⑥L型バイス治具
(2個一組)



⑦カッター PDCW-K



⑧ガイド棒 8

⑩ BT-1 製作治具一式

①治具A一式×2 ④治具B×2 ⑤先端合わせ板×2



①治具A一式
(固定治具・押さえ治具)



④治具B
(2つの部品の組合せ)



⑤先端合わせ板

部品一覧



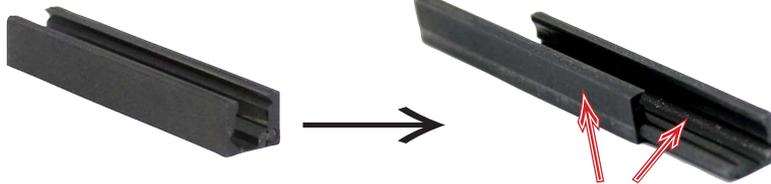
①治具A一式
(固定治具・押さえ治具)



②治具A部品：固定治具



③治具A部品：押さえ治具
t 1.5×2.5×32



④治具B
(2つの部品の組合せ)

2つの部品を組合せて
一体型にする仕様



⑤先端合わせ板
t 1.5×12×47



⑥L型バイス治具(2個一組)

MATRIX SLX・SX・Pro・Evo 用
標準バイスに差し込んでBT-1の側面部を
カットする際に使用します。



⑦カッター PDCW-K(超硬)



⑧ガイド棒 8

部品のみのご購入も可能です。
お問合せは弊社取り扱いの販売店までお願いいたします。